

小5

中学受験 算数

きほん

こたえ

名前 _____

時計算

____ 月 ____ 日

れい

長針と短針の進む速さの差は、1分間に $6 - 0.5 = 5.5$ (度)3時のとき、長針と短針が重なるのは、短針との差 30° を 5.5° でうめるので $30 \div 5.5 = 3$ 時 32と8/11 分

1 長針と短針の角度 基本

次の問いに答えなさい。

- (1) 2時56分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 2 + 0.5 \times 56 = 88 \quad 6 \times 56 = 336 \quad 336 - 88 = 248 \quad 360 - 248 = 112 \quad \text{答え } 112\text{度}$$

- (2) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。40 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 40 = 220 \quad \text{答え } 220\text{度}$$

- (3) 4時から5時までの間で、時計の長針と短針がぴったり重なるのは4時何分ですか。

$$30 \times 4 \div 5.5 = 21\frac{9}{11} \quad \text{答え } 4\text{時 } 21\frac{9}{11}\text{分}$$

- (4) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。30 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 30 = 165 \quad \text{答え } 165\text{度}$$

できた / 4問